

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	[5460]中山地域ふれあい館運営事業			
予算科目	10 款 5 項 5 目			
総合計画での位置付け	教育・文化・スポレクの振興～うるおいと生きがいのひとづくり～ 文化の振興			
所管課情報	担当課:	社会教育課	電話番号(内線):	737
記入者情報	所属長:	武智 亨	担当責任者:	安田 敦
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 23 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	市民			
根拠法令等				
事業の目的	旧小学校施設を、地域文化の伝承及びコミュニティの助長並びに高齢者の生きがいがづくりの場として有効活用を図る。			
事業の内容	○施設使用申請受付及び許可書交付業務 ○清掃業務 ○各種経費支出業務 ○教室等の有効活用			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	民具・農具・漁具等有形文化財の整理を実施するとともに、体育施設の照明や備品等の点検に努め、安全管理を図る。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	467	1,678	231	1,677
	人件費	2,033	1,988	1,034	1,988
	合計	0	3,666	1,265	3,665
人件費 内訳	人工数	0.25	0.25	0.13	0.25
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	2,033	1,988	1,034	1,988
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,500	3,666	1,265	3,665

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
利用回数	回	3	5	1	4

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	728	700	700	700	700	3,528

成果指標				
成果指標	民具等有形文化財の収集、整備保存を実施			
指標設定の考え方	本市の、民具等有形文化財の収集、整備保存を推進し、展示及び教材化を図るとともに、施設の維持管理有効利用に努める。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目標	5	5	0	0
実績	3	4	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	施設を安全に利用してもらうため、また保管している文化財の保護のため、消防設備の整備を実施し、安全管理に努めた。今後も、定期的に施設の点検を実施し、維持管理・有効利用を図る。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	現在、旧校舎については民具等文化財の整理保管として活用しており、グラウンドについては日常的に住民が利用している。集会等としては近隣の構造改善センター等を活用している。グラウンド等の利用において事故の無いよう管理を引き続き行っていく必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題